



4

# 捕獲事件記録

書 記	検 察 官	擔任 評定 官	拿捕船名		受 理 年 月 日	事 件 番 號	
			龍田	竹内			福田
抗 議 期 間 満 了 日	年 終 月 日 局	訴 願 期 間 満 了 日	船 長	ラ レ タ 船 長	拿 捕 セ レ タ 船 長	及 指 揮 官	佐世保捕獲審檢所
昭 和 十 八 年 四 月 九 日	昭 和 十 八 年 三 月 十 七 日	昭 和 十 八 年 三 月 八 日				九江整備隊附 海軍隊備大尉 鬼頭竹次郎	

四月十日確定

佐捕第十九號



昭和七年三月五日

佐捕 第九四七號

昭和七年三月五日

佐捕 第九四八號

(担任洋定友移名ノ件)

ヲ以テ檢察官ニ通知濟

ヲ以テ事件受理ノ件内閣ニ報告濟

昭和十八年三月十七日ヨリ有屬理ノ捕殺ト於定同年四月十日確定

昭和十八年四月十日

佐捕 乙第三八八號

昭和十八年四月十日

佐捕 乙第三七七號

ヲ以テ於定ノ中内閣ニ報告濟  
昭和十八年四月十日確定  
ヲ以テ於定ノ中内閣ニ報告濟

文書ノ標目 丁數備考

佐世保捕獲管檢所

送附書送付書	一
船舶會捕調書	二
船舶出立指図書	三
海軍大臣指図書	四
海軍大臣指図書	七
海軍大臣指図書	九
調査書	一〇
意見書	一一
公文書(及捕ノ日付タリマス)	一二
申請書(及可寄附方)	一三
於定書(及捕ノ日付)	一四
於定執照(及捕ノ日付)	一五
於定確定及捕揚書(及捕ノ日付)	一六

目錄

佐世保捕獲管檢所







船舶拿捕ニ關スル調書

船名 運貨船 I.C. No. 7  
國籍 英國

一 昭和十六年十二月八日九江港外洋油棧ニ於テ海軍豫備大尉鬼頭竹次郎(本官)ハ艦隊司令長官ノ命ヲ受ケタル九江方面警戒隊指揮官海軍大佐猪瀬正盛ノ命ニ依リ前記船舶ヲ拿捕シタリ  
二 本官ハ前記船舶ニ乗員載貨一切存在セザルコトヲ確認セリ

昭和十六年十二月八日

九江警戒備隊附

捕獲隊指揮官海軍豫備大尉鬼頭竹次郎



捕獲隊指揮官海軍少將大尉鬼頭竹次郎  
九江警備隊附

昭和十六年十二月八日

原カニ

本官の前記諸船ニ乗員積貨ノ存在ヲ確認シテ  
命令ニ依リ前記諸船ヲ拿捕シタルニ  
致スラシムルハ海軍少將指揮官海軍大佐藤澤正澄  
海軍大尉鬼頭竹次郎(本官)ニ鑑察司令官鬼頭一命ニ  
照会シテ昭和十六年十二月八日付ニ於テ海軍

國 艦 名 運貨船 T.C No. 7  
海軍少將ニ鑑察シテ  
認 定 書

運貨船 T.C No. 7  
認 定 書

右船舶ハ捕獲當時ノ状況及英國船温州號船長  
フジョン、エツチ、マクラレンノ言ニ依リ英國船ナルコトヲ認定  
ス

昭和十六年十二月八日

九江警備隊附  
捕獲隊指揮官海軍少將大尉鬼頭竹次郎



本官ハ第一遣支隊司令長官ノ命ニ依リ、臨時編成ニ係ル九江方面警備隊指揮官トシテ、大東亞戰爭ノ開戦日タル昭和十六年十二月八日敵國船ニ對スル臨檢拿捕ノ指揮ヲ爲シ、當時九江港外、洋

本官ハ第一遣支隊司令長官ノ命ニ依リ、臨時編成ニ係ル九江方面警備隊指揮官トシテ、大東亞戰爭ノ開戦日タル昭和十六年十二月八日敵國船ニ對スル臨檢拿捕ノ指揮ヲ爲シ、當時九江港外、洋

取 書

事件番號自第五五七號至第五六四號捕獲事件ニ付昭和十七年十二月二十三日九江方面特別根據地隊ニ於テ評定官稻田繁ニ對シ海軍大佐猪瀬正盛ノ爲シタル申供左ノ如シ

- 一 氏名ハ 猪瀬 正盛
- 一 年 齡 ハ 五 十 三 歳
- 一 職 業 ハ 九江方面特別根據地隊司令、海軍大佐
- 一 國 籍 ハ 日 本
- 一 住 所 ハ 九江方面特別根據地隊内
- 一 本官ハ昭和十六年八月十一日九江警備隊司令ニ補セラレ、同月十六日着任シ、爾來引續キ勤務シテ居リマスガ、九江警備隊ハ現在九江方面特別根據地隊トナツテ居ルノデアリマス
- 一 本官ハ第一遣支隊司令長官ノ命ニ依リ、臨時編成ニ係ル九江方面警備隊指揮官トシテ、大東亞戰爭ノ開戦日タル昭和十六年十二月八日敵國船ニ對スル臨檢拿捕ノ指揮ヲ爲シ、當時九江港外、洋



油棧ニ繋留中ナリシ、亞細亞石油公司及美孚公司所有ニ係ル米、英兩國艦船八隻ノ拿捕ヲ爲サシメタコトガアリマス

一 九江方面在泊ノ敵艦船ノ逐檢拿捕ニ付テハ當時九江警備隊附ナリシ海軍後備大尉鬼頭竹次郎ガ、其ノ實際ノ衝ニ當ツタノデアリマス

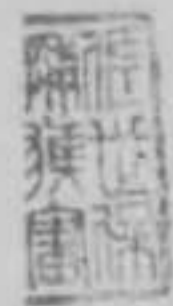
同大尉ハ九江方面在泊船隻ノ編制及動靜ニ付豫メ調査シテ居タノデアリマシテ、前述ノ如ク第一遣支艦隊司令長官ノ命ニ依ル本官ノ命ヲ承ケ、昭和十六年十二月八日未明ヨリ行動ヲ起シ、同日午前八時頃屆時九江港外ノ洋油棧ニ繋留中ニシテ、前日迄ノ調査ノ結果及英國汽船温州號船長「ジョン・エツチ・マクラレン」ノ言等ニ依リ米、英國艦船ト認メラルル船隻ヲ逐檢ノ上拿捕シタノデアリマシテ、其ノ船名、船種、噸數、所有者等ハ次ノ通デアリマス

船名	船種	噸數	所有者
----	----	----	-----

タオキアン (Taokiang)	英國	油槽船	七五〇〇	英國亞細亞石油公司
ナンキアン (Nankiang)	同	同	七五〇〇	同
スンキアン (Hsunkiang)	同	同	一七〇〇〇	同
ガーゴイル (Gargoyle)	米國	内火艇	一五〇〇	米國美孚公司
福和 (Fuho)	英國	同	不明	英國亞細亞石油公司
江西 (Kiangsi)	同	同	一五〇〇	同
太古 (Taikoo)	同	同	一〇〇〇	同
アイシー第七號 (I.C. No. 7)	英國	運貨船	五〇〇〇〇	同

一 前述ノ如ク逐檢拿捕スル際之等ノ船隻ハ何レモ九江港外ノ洋油棧ニ繋留シテ居タノデアリマシテ、當時何レモ艦隊ハ揚揚シテ居リマセヌデシタガ、舷側又ハ船艙ノ上部ニ各其ノ船種圖繪タル米國又ハ英國ノ國際標識ヲ附シテ居マシタノデ、其ノ標識ノミニ依ツ





一 テモ國籍ハ直ニ判ツタノデアリマス  
 一 之等ノ船船ハ臨檢拿捕ノ際船船醫類等ハナク、又格載貨物モ全然  
 アリマセヌデシタ  
 船船醫類ハ狀勢ノ緊迫ニ依リ豫メ陸揚ゲシテ、燒却シタノデハナ  
 イカト思ヒマス  
 一 當時之等ノ船船ニハ船長ヤ事務長等ノ責任アル船員ハ居ラズ、同  
 時ニ拿捕シタ英國汽船温州號船長「ジョン・エツチ・マクラレン」  
 ニ付之等船船ニ關スル前送ノ事項等ヲ確メタノデアリマスガ、其  
 ノ供述書ハ作成シテアリマセヌ。同船長ハ當地ニハ居ラズ或ハ既  
 ニ本國ニ引揚ゲタノデハナイカト思ヒマス  
 而シテ之等船船所有者タル亞細亞石油公司及美孚公司ノ責任アル  
 社員ヤ職員等ハ當地ニハ現在一人モ居ラズ其ノ所在モ判リマセヌ  
 或ハ本國ニ引揚ゲタノデハナイカト思ヒマス  
 一 前送ノ拿捕船船ハ拿捕手續後支那方面艦隊ノ保管ニ移シ、其ノ後  
 軍關係ヤ民間會社ニ移管又ハ貸下ゲテ夫々使用セラレテ居ルコト

ト思ヒマス

一 當時臨檢拿捕ノ任ニ當ツタ鬼頭豫備大尉ハ佐伯防備隊ニ轉勤トナ  
 リマシタノデ、現在當隊ニハ居リマセヌ  
 一 尙前送ノ洋油船トイフノハ、俗ニ石油船ト稱バレ、九江港ニ極  
 ク近接シテ設ケテアル亞細亞石油公司ト美孚公司用ノ棧橋デアリ  
 マシテ、其ノ位置ハ九江港トイフモ遠支ナイ位、同港ニ接岸シタ  
 揚子江岸デアリマス  
 右ハ警記之ヲ錄取シ本人ニ質問カセタルニ相違ナキ旨陳述シタルニ依  
 リ共ニ署名捺印ス



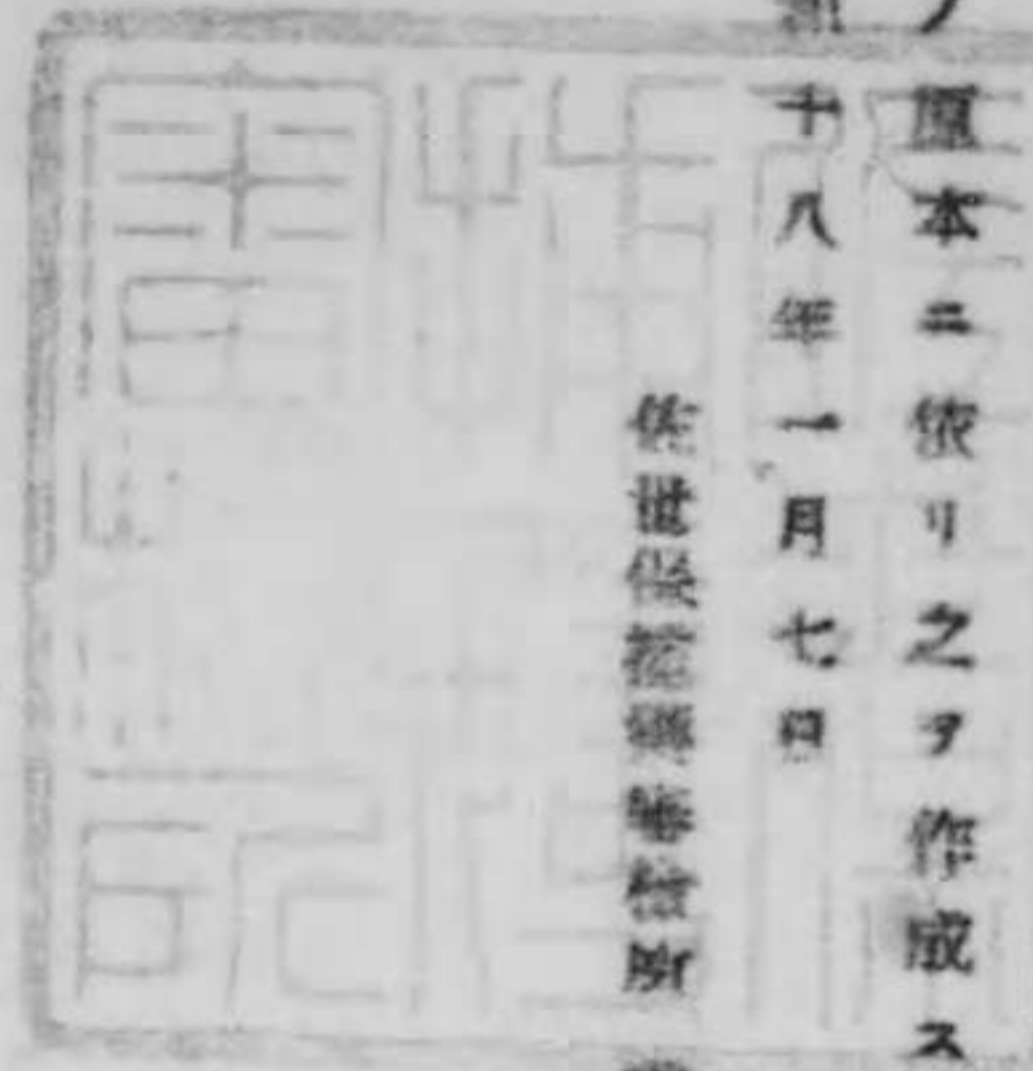
前同日同所ニ於テ  
 佐世保捕獲審檢所新定官 稻 田 恭 壽  
 佐世保捕獲審檢所書記 鹿 田 義 光  
 通 奉  
 申 供 者 緒 綱 正 盛

右譯本也（事件番號第五五七號英國油船被劫ヲナキアン號捕獲事件記録



二編綴ノ原本ニ依リ之ヲ作成ス  
昭和十八年一月七日

佐世保松葉海軍檢所 書記



新田 芳

聽 取 書

事件番號自第五二〇號至第五六四號自第五一〇號至第五一五號捕獲事  
件ニ付昭和十七年十二月十八日漢口在勤海軍武官府ニ於テ評定官稻田  
馨ニ對シ海軍囑託今津榮治ノ爲シタル供左ノ如シ

- 一 氏名ハ 今津 榮 治
- 一 年 齡 ハ 六 十 歳
- 一 職 業 ハ 海 軍 囑 託
- 一 國 籍 ハ 日 本
- 一 住 所 ハ 漢 口 市 日 本 租 界
- 一 私ハ昭和十三年以來漢口在勤海軍武官府ニ勤務シ主トシテ涉外事  
項ヲ擔當處理シテ居リマス
- 一 私ハ大東亞戰爭ノ開戦日タル昭和十六年十二月八日ノ前後ニ亘リ  
上司ノ命ヲ承ケ漢口及其ノ附近ニ所在スル敵國又ハ敵性國ノ資産  
關係及諸權益等ニ付調査シタコトガアリ且平素ノ擔當事項ト相俟  
テ其ノ當時ニ於ケル在支外國會社ノ國籍内容等ヲ相當詳シク知ツ



二編發ノ原本ニ依リ之ヲ作成ス

昭和十八年一月七日

佐世保探偵事務所書記



新田義孝



聽取書

事件番號自第五二〇號至第五六四號自第五一〇號至第五一五號捕獲事件ニ付昭和十七年十二月十八日漢口在勤海軍武官府ニ於テ評定官稻田馨ニ對シ海軍囑託今津榮治ノ爲シタル事供左ノ如シ

- 一 氏名ハ 今津 榮 治
- 一 年齢ハ 六 十 歳
- 一 職業ハ 海軍囑託
- 一 國籍ハ 日 本
- 一 住所ハ 漢口市日本租界
- 一 私ハ昭和十三年以來漢口在勤海軍武官府ニ勤務シ主トシテ涉外事項ヲ擔當處理シテ居リマス
- 一 私ハ大東亞戰爭ノ開戦日タル昭和十六年十二月八日ノ前後ニ亘リ上司ノ命ヲ承ケ漢口及其ノ附近ニ所在スル敵國又ハ敵性國ノ資産關係及諸權益等ニ付調査シタコトガアリ且平素ノ擔當事項ト相俟テ其ノ當時ニ於ケル在支外國會社ノ國籍内容等ヲ相當詳シク知ツ



テ居リマス

一 太古洋行トイフノハ華名デ本名ヲ「バツタイフイールド・ア  
ンド・スウアイヤリー」(太古洋行)トイヒ英國法  
ニ基キ設立セラレタル英國籍會社デ本店ハ英國倫敦ニ在リマシテ  
其ノ東洋ニ於ケル總本部ヲ香港ニ置キ上海、漢口等ニ支店ヲ置イ  
テ居リマシタ

一 亞細亞火油公司 (漢口)

一 亞細亞石油公司 (九江)

一 亞細亞煤油公司 (鎮江)

トイフノハ何レモ「アジアチツタ・ペトロリウム・カンパニー」  
(ノース・チャイナ)リミツテツド」(Asiatic Petroleum Company

(North China) Limited)ノ華名デアリマシテ本來同一會社デ

アリマス此ノ會社ハ英國法ニ基キ設立セラレタル英國籍會社デ本

店ハ英國倫敦ニ在リ漢口、九江、鎮江等ニ支店ヲ置イテ居リマシ

スガ其ノ支店ニ付テハ所在地ニ依リ少シツツ華文名稱ヲ違ヘテ居

リ前述ノ如ク亞細亞火油公司 (漢口)、亞細亞石油公司 (九江)、亞

細亞煤油公司 (鎮江)、トイフモ元來同一會社デアルコトハ相違無

クイデアリマス

一 怡和洋行トイフノモ華名デアリマシテ本名ヲ「ジャードイン・マ

ヂスン・アンドン・カンパニー」(Jardine, Matheson

& Company Limited)トイヒ英國法ニ基キ設立セラレタル

英國籍會社デアリマシテ本店ハ英國倫敦ニ在リ上海、漢口等ニ支

店ヲ置イテ居リマシタ

一 美孚公司ハ「スタンダード・ヴァキューム・オイル・カンパニー」

(Standard Vacuum Oil Company)ノ華名デアリマシテ此ノ會社

ハ英國法ニ基キ設立セラレタル英國籍會社デアリマシテ本店ハ米

國紐育ニ在リ上海、漢口、九江等ニ支店ヲ置イテ居リマシタ尙同

會社ハ「スタンダード石油會社」ト稱ブコトモアリマス

一 以上四會社ノ職員タル米、英國人等ハ開戰當時頃逃亡シ或ハ本國

ニ引揚ゲタリ等シテ現在漢口附近ニハ一人モ殘ツテ居リマセヌ





右ハ警記之ヲ録取シ本人ニ讀聞カセタルニ相違ナキ旨陳述シタルニ依  
リ共ニ署名捺印ス

前同日同所ニ於テ

佐世保捕獲審檢所評定官

稲田

義光

佐世保捕獲審檢所書記

龍田

義光

通事

申供

者今津榮治

右臚本他(事件番號第五二〇號英國汽船靖港捕獲事件記録ニ編綴ノ原  
本ニ依リ之ヲ作成ス)

昭和十八年一月七日

佐世保捕獲審檢所書記

稲田義光



管内檢察官



佐世保捕獲審檢所 二七號

### 調査書

英國運貨船アイシー第捕獲事件ニ付事實ノ調査ヲ  
了ヘタルヲ以テ之ガ取調書類ハ拿捕シタル艦船部  
隊指揮官ノ供述書ト共ニ別冊記録ニ編綴致置候條  
供述書ノ附屬書類相添ヘ別冊記録及送付候

昭和十八年一月十八日

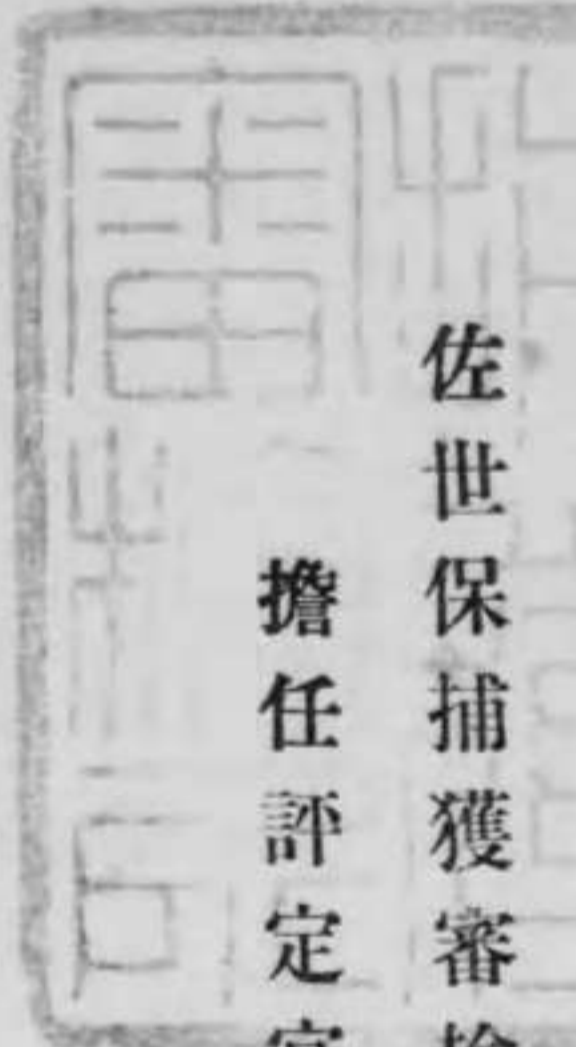
佐世保捕獲審檢所

擔任評定官

稲田義光

佐世保捕獲審檢所檢察官

御中





右ハ書記之ヲ錄取シ本人ニ讀聞カセタルニ相違ナキ旨陳述シタルニ依  
リ共ニ署名捺印ス

前同日同所ニ於テ

佐世保捕獲審檢所評定官

稲田

義光

佐世保捕獲審檢所書記

藤田

義光

通事

今津

榮治

申供

者

今津榮治

右贈本他(事件番號第五二〇號英國汽船靖港捕獲事件記録ニ編綴ノ原  
本ニ依リ之ヲ作成ス)

昭和十八年一月七日

佐世保捕獲審檢所書記

新田義光



佐世保二七號

### 調査書

英國運貨船アイシー第七號捕獲事件ニ付事實ノ調査ヲ  
了ヘタルヲ以テ之ガ取調書類ハ拿捕シタル艦船部  
隊指揮官ノ供述書ト共ニ別冊記録ニ編綴致置候條  
供述書ノ附屬書類相添ヘ別冊記録及送付候

昭和十八年一月十八日

佐世保捕獲審檢所

擔任評定官

新田義光

佐世保捕獲審檢所檢察官

御中





佐捕第三十號  
第七編

意見書

英國運貨船アイシー第七編

本件事案ヲ精査致候處右ハ敵船ナルヲ以テ

捕獲ストノ檢定可相成モノ

ト思料候也

昭和十八年一月二十一日

佐世保捕獲審檢所

檢察官

徳永榮吉

檢察官

島次太

佐世保捕獲審檢所

擔任評定官 稲田馨殿



皇清宣統元年...



本件ニ付昭和十八年一月二十九日佐捕乙第 二三五 號ヲ以テ内閣印刷  
局官報部官報係並ニ「日本」社ニ左記要領ノ公告掲載方  
ヲ囑託シタリ

昭和十八年一月二十九日

佐世保捕獲審檢所

記

本件船艀及搭載貨物ハ帝國海軍ノ爲拿捕セラレ當廳ニ於テ審檢ヲ爲ス  
ニ依リ利害關係人ハ公告ノ翌日ヨリ起算シテ二十日以内ニ書面ヲ以テ  
當廳ニ訴願スルコトヲ得  
右公告ス

昭和十八年二月六日官報並ニ「日本」社「日本」タイムスニ公告掲載済



申請書

捕獲事件第五六四號

右事件ニ付利害關係人ヨリ法定期間内ニ訴願書ノ提出  
ナキヲ以テ審問ノ手續ヲ爲サス直ニ檢定相成度候也

昭和十八年三月 十五日

佐世保捕獲審檢所檢察官

葛多良一

佐世保捕獲審檢所長官 草野豹一郎殿

佐世保捕獲審檢所



三

第 三六四 號  
報 告 書  
本件檢定書謄本ハ昭和十八年三月二十日當廳檢察官  
ニ送付シタリ

昭和十八年三月二十日  
佐世保捕獲審檢所書記 黒田幸正



昭和十八年三月二十日  
佐世保捕獲審檢所書記 黒田幸正  
本件檢定書謄本ハ昭和十八年三月二十日當廳檢察官  
ニ送付シタリ



佐捕乙第 参七六 號

英國 運貨船 アイ・シー 第七番

右ハ別紙檢定書ノ通捕獲ト檢定相成確定致候條貴廳ニ於テ相當海軍  
官衙ニ執行トシテ引渡相煩度捕獲審檢令第三十條ニ依リ此段及囑託  
候  
追而引渡ノ上ハ受領者ヨリ別紙受領書ヲ徴シ回送方御取計相成度  
候

昭和十八年 四月 十日

佐世保捕獲審檢所

檢察官

佐世保鎮守府司令長官 南 雲 忠 一 殿

(事件第 五六四 號)



一五

第五〇二號

本件ニ付昭和十八年五月十日佐摺乙第四三五號ヲ以テ内閣印刷局官報部官報係ニ檢定竝ニ該檢定ハ昭和十八年四月十日確定シタル旨掲載方囑託ヲ爲シタリ

昭和十八年五月十日

佐世保福經 謹啟

昭和十八年五月二十日官報掲載



出書... 昭和十八年五月十日... 佐世保福經... 謹啟... 官報係ニ檢定... 該檢定ハ昭和十八年四月十日確定シタル旨掲載方囑託ヲ爲シタリ





受領書

(事件第五九四號)

英國運貨船アニシ第七號

右捕獲事件檢定確定ノ上執行トシテ引附ニ付檢定書ノ謄本ト共ニ受領致候

昭和十八年五月三十一日

海軍省兵備局長係科善四郎

佐世保捕獲審檢所

檢察官 樽永榮吉 殿



